

スマイルまなづる 76号

真鶴町立まなづる小学校
令和2年度学校だより
6月22日発行

【文責 校長 浜口勝己】

【学校教育目標】「自分を大切に 仲間や学校を大切に 町を大切に」
～自立をめざし 自分のよさを生かし まちづくりに参加できる子の育成～

先週から全学年登校、そして、今日から給食

6月1日(月)から、段階的に学校が再開しました。第1週(1日～)は各学年週2回2時間ずつ、第2週(8日～)は各学年週3回3時間ずつ、第3週(15日～)は各学年毎日4時間ずつ(給食なし)、そして、今週(22日～)からいよいよ給食も始まり、通常に近い登校となります。

給食を待ち遠しく感じていた児童もいたことと思います。一方、マスクを外して食事をするという給食に、新型コロナウイルス感染防止の観点から不安に思われている保護者の方もいらっしゃることでしょう。

学校では、文部科学省の「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～『学校の新しい生活様式』～(2020.6.16 Ver.2)」、神奈川県教育委員会の「市町村立学校の教育活動の再開等に関するガイドライン(小・中学校)」(令和2年5月22日発行)をもとに、学校生活についていろいろな配慮をしています。これらの資料に書かれている内容の多くは、「スマイルまなづる 75号」でも触れています。今回は、給食について、ご説明いたします。

県のガイドラインでは、次のように記載されています。

- 配食時のマスク着用を徹底する。
- 児童・生徒等全員が食事の前の手洗いをを行うよう徹底する。
- 食事をする際には、机を向かい合わせにはせず、座席の間隔をできるだけ空けて、飛沫を飛ばさないように会話を控える。
- 配膳の過程を簡略化し、関わる人数や時間を減らす等、感染防止のための工夫を行う。等

そこで、本校では、当面の間、給食当番を置かず、子供たちが食材・食器等に触れることを最小限にするために、職員が配膳をします。また、クラスの人数を半分に分け、1クラスが2つの教室で食べることにしました。さらに、最初の2週間は、パック詰めで用意をし、配膳や片付けがしやすいようにします。(詳細は「6月の献立」の記載事項をご覧ください。)

18日(木)には、その流れを職員で確認しました。職員の昼食をお弁当パックにし、実際に配膳や片付けをしながら、問題点や改善点をチェックし、給食指導で児童が混乱しないよう、共通理解を図ったところです。

これまでと違って、食事中の会話は楽しめませんが、栄養士が一生懸命メニューを考え、調理員が心を込めて作ってくださった給食をよく味わってほしいと思います。



避難訓練…今回は、全校一斉ではなく各学年で実施…

本来であれば、年度初めの4月に全校一斉で行われる避難訓練ですが、今年度は休校のために、6月の学校再開後に行うことになりました。児童の命に関わることだけに、いつまでも伸ばし伸ばしにしているわけにはいきません。ただ、「新しい生活様式」では、「密」を避けなければなりません。そこで、全校一斉に行うのではなく、各学年で行うことになりました。

分散登校中の6月8日(月)～12日(金)に、登校している学年で行いました。

| |
|------------------------------|
| 8日(月)：5年、ひまわり級 |
| 9日(火)：2・6年 |
| 10日(水)：3年 |
| 11日(木)：4年 |
| 12日(金)：1年 → 雨天のため、16日(火)に実施。 |

地震が起きたときの対応の仕方、避難経路の確認、運動場までの移動の仕方などを確認しました。



今年度の運動会…規模を縮小し、「ミニ運動会」として実施

今年度、10月4日(土)に予定をしていた運動会ですが、新型コロナウイルス感染予防対策として、「密」を避けなければなりません。例年通りの運動会となると、児童並びに保護者の応援席での間隔が十分にとれるとは言えません。不特定多数の来客があるのも運動会の特徴です。そこで、先日、職員会議で検討した結果、今年度は、「ミニ運動会」という名称で、9月29日(火)に低学年、30日(水)に中学年、10月1日(木)に高学年が行い、それぞれ2日(金)を予備日としました。毎回2～3校時に実施し、赤・青・黄対抗はそのまま。各学年の合計点で優勝等を決めます。

内容としては、「徒競走」「団体種目」等を考えていますが、詳細はまだこれから詰めていくこととなります。「スマイルまなづる75号」でもお伝えしましたように、体育における「児童生徒が密集する運動」や「近距離で組み合ったり接触したりする運動」はしばらくの間、実施について慎重に検討するように言われています。限られた時間と限られた条件の中での練習・実施となります。そのような状況の中での「運動会」だということをご了承ください。

「休日ならば行けたのに、平日だと仕事があって応援に行けない。」という方もいらっしゃるかと思います。大変申し訳ございませんが、このような形で開催せざるを得ない事情について、保護者の皆様方にはご理解・ご協力いただきますよう何卒よろしくお願いいたします。